

報道機関各位  
プレスリリース

令和6年2月6日  
独立行政法人国立青少年教育振興機構

---

書家・金澤泰子氏（金澤翔子さんのお母様）が

「子供の可能性を育てる体験活動・生活リズム向上の視点」をテーマに講演

## 2月16日「未来を拓く子供応援フォーラム」を開催

---

- 独立行政法人国立青少年教育振興機構（本部：東京都渋谷区、理事長：古川 和）は、令和6年2月16日（金）に、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、「令和5年度 未来を拓く子供応援フォーラム」を開催します。
- 本フォーラムは、文部科学省が推進する「体験活動推進3か年」の趣旨に添い、学校や行政、企業等の団体が集い、体験活動推進・生活リズム向上のための連携協働のつながりづくりの場とします。
- 特別講演では、書家・金澤泰子様・翔子様をお招きし、翔子さんから能登半島地震で被災した能登地域の子供たち・国立能登青少年交流の家に揮毫をいただいた後、泰子様から「子供の可能性を育てる体験活動・生活リズムの向上の視点」と題して、お話をいただきます。
- 引き続き、分科会①では、企業や学校、団体等の様々な青少年教育に関わる団体が集い「教員の働き方改革に繋がる企業と学校を繋ぐ体験活動の場の提供」として、パネルディスカッションがあります。
- また、分科会②では、「企業・団体との連携による、多様な子供たちの育成、子供の体験活動、生活習慣の向上などの取組事例」について、パネルブース出展があり、参加者とのリアルな交流ができる場を設定しています。
  
- 概要： 別紙チラシのとおり
- 取材について
  - ・ 本事業に関する取材を希望する場合には、別紙 取材申込書にて、下記お問合せ先まで御連絡をお願いいたします。
  - ・ 取材にあたっては、現場の担当者の指示に必ず従っていただきますようお願いいたします。

### 【お問合せ先】

国立青少年教育振興機構 教育事業部 事業企画課 担当：松元  
住所： 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号  
電話： 03-6407-7618  
E-mail： honbu-jigyokakari@niye.go.jp

**令和5年度 未来を拓く子供応援フォーラム 開催要項**  
～ ウェルビーイングの実現・全ての子供たちの可能性を引き出す持続可能な社会の実現 ～

1 趣旨

「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」と「全ての子供たちの可能性を引き出す持続可能な社会の実現」に向け、学校や行政、青少年教育施設、NPO 団体、企業等の青少年教育に関わる団体が集い、体験活動推進にむけた連携協働のつながりづくりの場とします。

2 主催 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会、「体験の風をおこそう」運動推進委員会、独立行政法人国立青少年教育振興機構

3 後援 全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国特別支援学校長会

※本フォーラムは、分科会①のプログラムにおいて、文部科学省の「令和5年度体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」の委託を受けて実施いたします。

4 日時 **令和6年2月16日（金） 13:30～16:30**

5 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 417室 他  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

6 参加対象者 学校教育関係者（行政、教育委員会、学校教員）、幼稚園・保育園関係者、企業関係者（「子供の体験活動推進宣言」賛同団体、「土曜学習応援団」賛同団体 他）、早寝早起き朝ごはん全国協議会会員、自然体験活動関係団体、青少年教育施設関係者、子供の体験活動推進に関わる方 など

7 募集人数 会場参加 300名程度（参加申込必要）  
※当日はオンライン同時配信も行います。また、フォーラム終了後も一定期間のオンデマンド配信も予定しています。（参加申込不要）

8 参加費 無料

9 参加申込 WEB 申込フォームからお申し込みください。（QR コードはチラシに記載）  
申込期間 令和5年12月25日（月）から令和6年2月6日（火）まで  
申込締切後、詳細をお知らせいたします。

10 プログラム

13:30～13:45 開会

主催者挨拶

①「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会長 遠山 敦子

②独立行政法人国立青少年教育振興機構理事長

体験の風をおこそう運動推進委員会委員長代理 古川 和

御来賓挨拶 文部科学省

13:45～14:00 行政説明「体験活動推進3か年の取組～企業等と連携した体験活動の推進」  
(仮題) (文部科学省)

14:00～14:50 **特別講演** 演題「子供の可能性を育てる体験活動・生活リズム向上の視点」  
(仮題)

**書家・金澤 泰子 氏 (金澤翔子さんのお母様)**

※ 国立青少年教育振興機構理事長との対談形式

14:50～15:10 休憩 (「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 総会 開催)

15:10～16:40 **分科会** テーマ「コロナで失われた体験活動を取り戻そう！」

**分科会① パネルディスカッション「教員の働き方改革につながる、企業と学校教育を  
つなぐ体験活動の場の提供」**

○コーディネーター：

國學院大學人間開発学部子ども支援学科

准教授 (文部科学省生涯学習調査官) **青木康太郎 氏**

○パネリスト：

(企業の視点) 株式会社リコーCSVグループリーダー **阿部 裕行 氏**

(学校の視点) 千葉県浦安市立日の出南小学校 教諭 **反保可奈恵 氏**

(行政の視点) 茨城県教育庁総務企画部生涯学習課

就学前教育・家庭教育推進室長 **和田 秀彦 氏**

**分科会② ポスターセッション 「民間企業等との連携による、多様な子供たちの育成、  
子供の体験活動、生活習慣などの取組事例」**

○各ブースに企業等担当者がおり、情報交換の場を提供します

○ブース出展者 (20ブース程度を予定)

・「早寝早起き朝ごはん」国民運動推進会員企業

・「子供の体験活動推進宣言」賛同団体 他

16:40 閉会

1.1 その他 ご記入いただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット (ソーシャルメディアサービスを含む) 等に掲載することがあります。

また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人 (又は保護者) から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

1.2 お問合せ先

国立青少年教育振興機構 教育事業部事業企画課

担当 事業係

電話 03-6407-7621

E-mail honbu-jigyokakari@niye.go.jp

# 令和5年度 未来を拓く 子供応援フォーラム

本フォーラムは、「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」と「全ての子供たちの可能性を引き出す持続可能な社会の実現」に向けて、学校や行政、青少年教育施設、企業等が集うことで体験活動推進の繋がりづくりを目的として開催いたします。



特別講演

講師

書家 **金澤 泰子 氏**

(金澤翔子さんのお母様)

演題

「子供の可能性を育てる体験活動・生活リズムの向上等の視点」(仮題)

場所

国立オリンピック記念青少年総合センター  
センター棟 417 (セミナーホール)

東京都渋谷区代々木神園町3-1

※同時配信(オンライン)及びオンデマンド配信を予定

## プログラム

13:30 ~ 13:45	開会
	主催者挨拶 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 会長 遠山 敦子 独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 体験の風をおこそう運動推進委員会 委員長代理 古川 和
	御来賓挨拶 文部科学省
13:45 ~ 14:00	行政説明 「体験活動推進3か年の取組～企業等と連携した体験活動の推進～」(仮)(文部科学省)
14:00 ~ 14:50	特別講演 子供の可能性を育てる体験活動・生活リズムの向上等の視点(仮題) 講師：書家 <b>金澤 泰子 氏</b> (金澤翔子さんのお母様)
14:50 ~ 15:10	休憩
15:10 ~ 16:40	分科会メインテーマ：コロナで失われた体験活動を取り戻そう！

会場参加定員  
**300名**  
程度

令和6年

**2/16** 金  
無料

## 分科会①パネルディスカッション

テーマ：教員の働き方改革につながる、企業と学校教育をつなぐ体験活動の場の提供 (仮)

企業等と学校が連携して取り組んでいる体験活動の事例を踏まえて、企業・学校・行政の立場から子供のリアルな体験活動の推進について議論を深めます。

コーディネーター：青木 康太郎氏

國學院大學人間開発学部子ども支援学科 准教授  
(文部科学省生涯学習調査官)

パネリスト：阿部 裕行氏 (株式会社リコー ESG センター  
CSV グループリーダー)

反保 可奈恵氏 (千葉県浦安市立日の出南小学校 教諭)

和田 秀彦氏 (茨城県教育庁総務企画部生涯学習課  
就学前教育・家庭教育推進室長)

## 分科会②ポスターセッション

テーマ：「民間企業等との連携による、多様な子供たちの育成、子供の体験活動、生活習慣などの取組事例」

ブース出展形式のセッションです。各ブースの担当者から実際の取組について話を聞くことができます。様々な事例に対する理解を深めたり、新たなつながり作りの場として活用いただけます。

出展予定：「早寝早起き朝ごはん」

国民運動推進会員企業

「子供の体験活動推進宣言」賛同団体  
など

※分科会①のプログラムは、文部科学省の「令和5年度体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」の委託を受けて実施いたします。

主催 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会、体験の風をおこそう運動推進委員会、  
独立行政法人国立青少年教育振興機構

後援 (予定) 全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、  
全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国特別支援学校長会

参加には申し込みが必要になります。  
詳しくは裏面をご確認ください。

# 令和5年度 未来を拓く 子供応援フォーラム

## アクセス

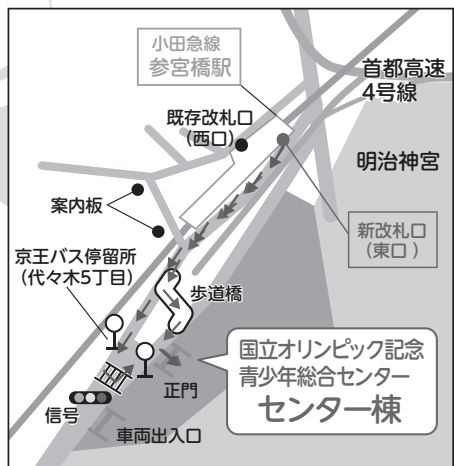
- 小田急線「参宮橋駅」下車 徒歩約7分
- 東京メトロ千代田線「代々木公園駅」下車 徒歩約10分  
(代々木公園方面4番出口)
- 京王バス「代々木5丁目」バス停 徒歩1分  
(新宿駅から) 新宿駅西口バスターミナル  
(宿51系 渋谷駅行き)乗車  
(渋谷駅から) 渋谷駅西口バスターミナル  
(宿51系 新宿駅行き)乗車

最寄り駅まで

(東京駅から)  
JR中央線 約14分「新宿駅」乗り換え  
小田急線 「新宿駅」から各駅停車約3分  
「参宮橋駅」下車

(羽田空港から)  
東京モノレール 約23分  
「浜松町駅」乗り換え  
JR山手線(外回り)  
「浜松町駅」から約23分「新宿駅」乗り換え  
小田急線  
「新宿駅」から各駅停車約3分「参宮橋駅」下車

参宮橋からの〔歩道橋〕を使った経路  
参宮橋からの〔横断歩道〕を使った経路



定員 300名程度 申し込み期限 2月6日(火)

下記のQRコードから  
申込が可能です

## 申し込み方法

申込フォーム URL <https://forms.office.com/r/PUXMQKvPj3> にアクセスして必要事項を入力の上、お申込みください。  
ご記入されたメールアドレスへ、申込受付完了のメールを送信しますのでご確認をお願いします。  
メールが届かないなど、ご不明な点等がございましたら、事業担当者までご連絡ください。



## 事業に関するお問合せ

国立青少年教育振興機構 教育事業部 事業企画課 TEL: 03-6407-7621 (受付時間 9:30~17:00 土日・祝日を除く)

【個人情報の取り扱いについて】

- ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。
- 当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

※ 事業に関する取材をご希望の方は、必要事項をご記入の上、  
e-mail (honbu-jigyokakari@niye.go.jp) にて、  
国立青少年教育振興機構 教育事業部事業企画課までご連絡ください。

## 取材申込書

以下のとおり取材を申し込みます。

件名	令和5年度 未来を拓く子供応援フォーラム
所属機関	
氏名 (カメラマンを含む全 員の名前を記載)	
カメラの有無	ムービー スチール (ハンディーのムービーカメラ含む) なし  ※ <u>で囲んでください</u>
連絡先	TEL: (当日の緊急連絡先<携帯電話等>: ) FAX: Mail: